

<介護療養型医療施設・介護医療院>

・院内での生活は家族には解らないので、スタッフの方々の対応に信頼感、安心感が持てる事が必要であると思う。

・胃ろうの状態施設に入所したのですが、根気よく口腔のリハビリを行なって下さって、介助は必要ですが、口から食べ物を食べられる様になりました。今でも、少しでも1人で食べられる様に食器を変えてみたり考えて下さっています。他にも、歩けないのにベッドから降りようとして、危険な為いつも布団を床に敷く様に対応して下さいます。

・大変よく見てもらっています。感謝しています。利用者一人一人に寄り添った看護をしています。こういう施設が増えるといいと思います。安心します。

・本人に少しアザが出来たことを、家族がリハビリをしている為だと決めつけられました。心外です。事業所でリハビリが充分でない為、現在自分で立つことも出来ず殆んど寝た状態です。腕や脚が曲がったままにならない様に心掛けています。無理なことはしていませんが、事業所のリハビリにも限界がある様で遠慮されているみたいです。事業所では皆さん気持ち良く挨拶や対応をして下さっていますが、中には僅かですがツンツンしている方もいらっしゃいます。大変な仕事だとは思いますが、もう少し何とか改善されると良いですね。

・自宅から近い病院で、毎日見舞いに行ける事。そして、主人を尊重したケアが行われている事。毎日の歯磨き、ひげそり、風呂など。3ヶ月でまた他の病院へ行かなくて良い事など、本当に家族として喜んでおります。

・介護療養型医療施設の息の長い存続を期待する。利用料金の安定。